



# 爽風 2023

## 令和5年度がスタートしました！

新年度のスタートと共に赴任してきました校長の山本孝二です。伝統ある加津佐小学校がさらにより学校となるよう誠意をもって教育活動を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

7日（金）の始業式では、新学期にあたり、めあてや目標を持つことの大切さを伝え、加津佐小学校がめざす子どもの姿（『かしこい子 つよい子 さわやかな子』）から、3つ取り組んでほしいことについて話をしました。

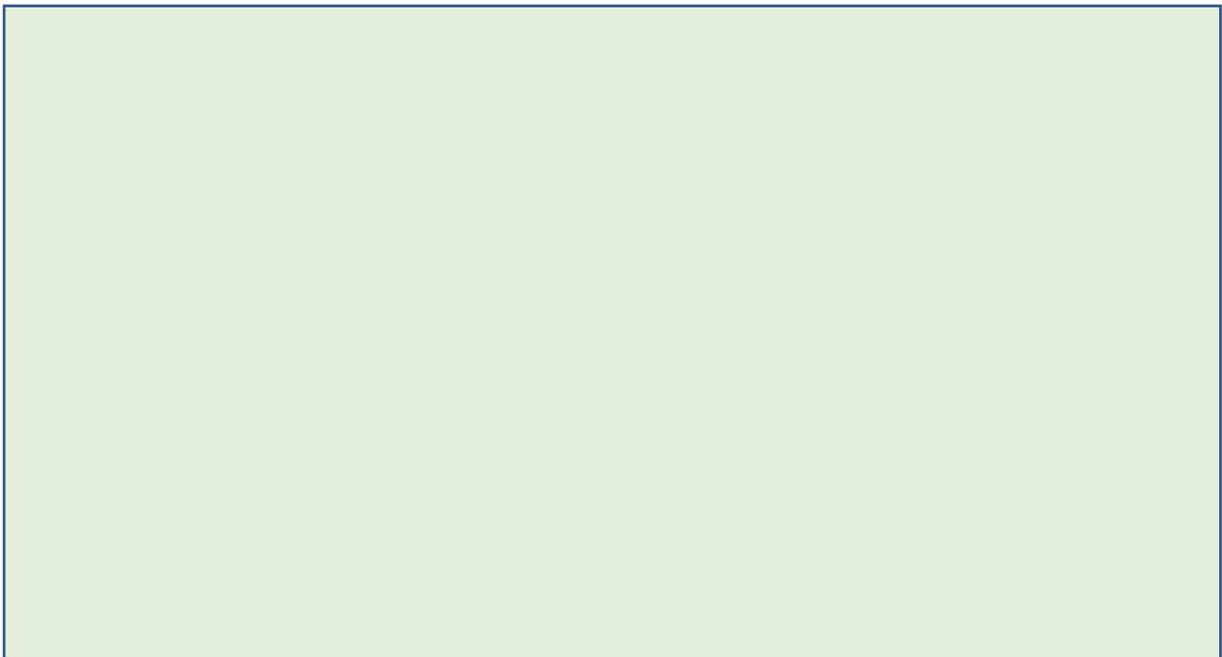
それは、『かしこい子』から、【進んで学ぶ】、『つよい子』から、【新しいことにチャレンジ】、『さわやかな子』から、【進んであいさつ・ありがとう】の3つです。

前学年よりも一歩でも自分を前進させようとする意欲と行動力を求めています。前向きな気持ちでいる今だからこそ、具体的な目標を持ち、継続して取り組むことができると考えます。

しかしながら、子供たちの成長には保護者や地域の皆さまの励ましの声かけや支えが必要です。これからも、より『かしこい子 つよい子 さわやかな子』に育っていくよう、共通目線での指導協力をお願いします。

## 今年度の“チーム加津佐小”のメンバーです。

新しく7名の教職員が着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。



## 6年生2名が決意表明をしてくれました！

始業式の児童代表の言葉で、今年度への思いや目標を伝えてくれました。自分を成長させる一歩目は自らの課題を知ることからです。そういう意味で2名の6年生はよいスタートを切れますね。

「憧れの6年生になる！」

私は、みんなのために動いて、みんなのために努力している去年の6年生に憧れました。私の目標は、『つらいときも、相手を尊重して励ましあえる6年生になる』です。

しかし、私には課題が3つあります。

一つ目は、忘れ物が多いことです。そう考えたきっかけは、委員会等大事なものを忘れるとみんなが困るからです。それを改善するために、テレビの時間を5分減らしてチェックすることから始めようと思います。

二つ目は、反応ができないことです。友達に興味がない話をされた時、「はいはいはい」と言って、「話を流すな」と言われたことがあるからです。そのあと気をつけるようにしたけど、なかなか反応ができませんでした。そのために興味がない話をされても、「へえー」とか「そうなんだ」とか「すごいね」と反応していき、相手に寄りそえるようになりたいです。

三つめは、自分が好きなことに夢中になりすぎてやることをやっていないことです。自分が好きなことばかりしていると、周りが見えなくなります。それを改善するために、自分が好きなこととやることでどちらが大切か考えて、いつするか決めて周りを見ながらできるようになりたいです。

これから、自分が考えた課題を解決して、つらいとき相手を尊重したり励ましあえたりできる6年生になりたいです。

## マスクの着用について確認です。

先日の学校安心メールで、新学期からの学校教育活動にあたり、「子どもたちにはマスクの着用を求めない」として、授業中や登下校中（バス乗車時も）等のマスクは外してかまわない（基本的に個人の判断）とお知らせしました。その状況は浸透中というところでしょうか。

体調がよく元気に過ごせているときは、マスクを外して活動できますが、場面や場所、地域の感染状況等によっては、マスクを着ける必要も出てきます。そこで、学校には予備のマスクを1・2枚ランドセルの中に入れていただく等、準備についてお願いします。発達段階を踏まえ、自分で判断できる子を育む機会にもしていきたいです。

## 肖像権について

今年度も、学校便りでは児童や学校の活動の様子を写真も用いながら紹介したいと考えています。また、新聞やテレビ等メディア関係の取材も入ることもあります。

掲載や放送について支障がある場合は、学校（校長）までお知らせください。よろしくお願いします。